

令和7年度 公社等経営評価シート
(対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

概 要	名称	公益財団法人宮崎県生活衛生営業指導センター		所在地	宮崎市別府町3番1号 宮崎日赤会館2階		
	電話番号	0985-25-1466		ホームページ	https://www.seiei.or.jp/miyazaki/index.html		
	設立年月日	昭和55年11月20日	代表者	理事長	岡崎 富明	県所管部・課	福祉保健部 衛生管理課
	総出資額	7,800千円		県出資額	2,000千円	県出資比率	25.6%
	設立目的	宮崎県における生活衛生関係営業（生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第2条第1項各号に掲げる営業をいう。）の経営の健全化、振興等を通じてその衛生水準の維持向上を図り、あわせて利用者又は消費者の利益の擁護を図ることを目的とする。					
特記事項	「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、県内唯一の生活衛生営業指導センターとして県からの指定を受けている。						

内容		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
改革 工程	① 公社等のあり方 見直し	(実績)生活衛生関係営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図ることは、県民生活の安定と安心・安全に寄与する。令和5年度は経営に多大な影響を及ぼしたコロナ禍や物価高騰などの対策となる補助金や支援策が生活衛生関係営業者に繋がるよう相談事業を拡充できた。	(計画)生活衛生関係営業は、その多くが個人事業者であり、個別の経営主体としては脆弱な面がある。これらの業種の経営の健全化及び衛生水準の向上を図ることは、県民生活の安定と安心・安全に寄与することから、事業の公益性及び必要性は高い。今年度も営業者の経営状況を注視し相談事業など迅速に対応したい。 (実績)生活衛生関係営業者の経営の健全化及び衛生水準の向上を図ることは、県民生活の安定と安心・安全に寄与する。 令和6年度は、物価高騰等の対策を目的とした補助金や収益力向上に係る支援策が生活衛生関係営業者に繋がるよう相談事業を拡充できた。	(計画)生活衛生関係営業は、その多くが個人事業者であり、個別の経営主体としては脆弱な面がある。これらの業種の経営の健全化及び衛生水準の向上を図ることは、県民生活の安定と安心・安全に寄与することから、事業の公益性及び必要性は高い。今年度も営業者の経営状況を注視し相談事業など迅速に対応したい。	
	② 公社等の経営見直し	中期事業計画の実施、進捗管理 事業効果の評価 中期事業計画の評価・再策定	(計画)第6次アクションプランに基づき、事業効果の増大と諸課題の克服を図る。 (実績)第6次計画の中間年度であり、これまでの検証・課題を踏まえそれぞれの事業で改善が図られた。年度前半に新型コロナウイルス感染症の影響のため集客や巡回が必要な事業に影響を受けたが、年間通して相談事業では目標、昨年度実績を大幅に超え、自主管理促進事業でも実績が昨年度比増となった。	(計画)第7次アクションプランに基づき、事業効果の増大と諸課題の克服を図る。 (実績)これまでの検証・課題を踏まえそれぞれの事業で改善を図った。新たに物価高騰、賃上げ、人材確保困難の問題が発生し、その対応のための相談指導事業に力を入れ、実績が目標値を上回った。自主管理促進事業では巡回する事業者自身が物価高騰等の課題に直面する中、目標値の70%を超える実績を残した。	(計画)第7次アクションプランに基づき、事業効果の増大と諸課題の克服を図る。
	財務改善	経費節減 協賛会員等による自主財源確保	(計画)事業効果を考慮し、管理費の削減に努め、協賛会員の勧誘等による自主財源の確保を図る。 (実績)新たな委託事業の受託、新規賛助会員の増を図るとともに、経費削減に努めた結果、達成度がおおよそ目標に近い90%台となった。	(計画)事業効果を考慮し、管理費の削減に努め、協賛会員の勧誘、寄付等による自主財源の確保を図る。 (実績)全国指導センターからの研修会等事業委託費を確保したこと、寄付金をコロナ禍前の水準に戻すことができたことで、財務指標が目標値を上回り、正味財産が増加した。	(計画)事業効果を考慮し、管理費の削減に努め、協賛会員の勧誘、寄付等による自主財源の確保を図る。
	組織等適正化		(計画)事業効果を高めるため、生衛組合支部役員等による組織の連携を図り、支部機能を充実・強化する。 (実績)事業運営に当たり関係機関と、件数が大幅に増加した巡回指導、組合活性化塾等により支部組織との連携を図った。一方、コロナの影響を受けて各地区で行う支部長交流会の開催が少なくなった。	(計画)事業効果を高めるため、生衛組合支部役員等による組織の連携を図り、支部機能を充実・強化する。 (実績)各地区で行う支部長交流会の開催を7地区に増やし支部機能強化を図った。また、各地区での巡回指導件数を増やす他、生衛組合活性化塾の開催による人材育成や組合組織の強化を図った。	(計画)事業効果を高めるため、生衛組合支部役員等による組織の連携を図り、支部機能を充実・強化する。
③ 県と公社等の	人的支援見直し	(実績)関係業界との連携・指導のため、生活衛生行政の経験のある県退職者が従事できている。また、県退職者2名が補助・委託事業を担当し適正に推進できている。	(計画)職員数は、現在の事業規模を考慮すると適正であり、業務の公益性が高いことから、昨年度と同様、県の一定の関与が必要である。 (実績)関係業界との連携・指導のため、生活衛生行政の経験のある県退職者が従事できている。また、県退職者2名が補助・委託事業を担当し適正に推進できている。	(計画)職員数は、現在の事業規模を考慮すると適正であり、業務の公益性が高いことから、昨年度と同様、県の一定の関与が必要である。	

関係見直し	財政支出見直し	事業効果の評価に基づく補助内容の見直し	(計画)新年度の助成金等内容・積算の見直しを行う。 (実績)県から補助金、委託料等の支出金については、目的等を考慮し、見直しを検討したが、生衛事業者に必要な燃油高騰対策の支援事業を追加受託した。	(計画)新年度の助成金等内容・積算の見直しを行う。 (実績)県以外からの委託事業費を増やしたこと、寄付金を再開したことから財務指標の県補助金比率と管理費比率が改善し目標値を上回った。	(計画)新年度の助成金等内容・積算の見直しを行う。
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。 (実績)情報誌、講習会及び研修会等の情報をホームページに掲載するとともに、最新の経営状況、景気動向調査結果の閲覧先、融資利率などの最新情報の提供・周知に努めた結果、アクセス1万件以上となった。	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。 (実績)情報誌、講習会及び研修会等の情報をホームページにその都度、掲載するとともに、最新の経営状況、景気動向調査結果の閲覧先、融資利率などの最新情報の提供・周知に努めた結果、アクセス数は28,267件であった。	(計画)引き続きホームページでの情報公開の推進に努める。

	(人)	令和6年度				令和7年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	15	0	1	14	15	0	1	14
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	14	0	0	14	14	0	0	14
	職員数	4	0	2	2	4	0	2	2
財政支出等	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	県委託料	3,354	2,947	2,947	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	30,458	30,785	31,138	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
	その他の県からの支援等								
主な県財政支出の内容	事業名	事業内容			令和6年度 決算額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	種別		
	①	生活衛生営業指導事業	生活衛生関係営業の経営等に関する各種の相談・指導を行う生活衛生営業指導センターの運営に係る経費助成。			30,019	32,866	補助金	
	②	自主衛生管理促進事業	生活衛生営業指導員の巡回指導により営業者の自主衛生管理の促進を図る。			2,947	2,947	委託料	
	③	生活衛生関係営業適正化促進事業	技術向上・後継者育成等の生活衛生同業組合への活動支援、クリーニング相談専門員設置による苦情相談の実施。			1,119	1,119	補助金	
	④								
	⑤								

実施事業	① 生活衛生営業指導事業（国・県の補助事業。生活衛生同業組合及び営業者に対する経営指導・相談等を実施）						
	② 生活衛生関係営業適正化促進事業（県の補助事業。技術向上・後継者育成事業への助成等生活衛生同業組合への活動支援。クリーニング相談専門員設置による苦情相談の実施）						
	③ 自主衛生管理促進事業（県委託業務。生活衛生営業指導員の巡回指導により営業者の自主衛生管理の促進）						
	④ 標準営業約款関係事業（公財）全国生活衛生営業指導センター委託事業。審査及び交付事務を実施）						
⑤ クリーニング師研修等事業（公財）全国生活衛生営業指導センター委託事業。クリーニング師等に対する研修会及び講習会を実施）							
活動指標	指標名	算式（単位）	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
	① 経営指導員巡回指導数	地区別（保健所単位）の巡回指導における相談件数（件）	1,000.0	1,332.0	133.2%	1,000.0	1,000.0
② 生活衛生営業指導員の巡回指導数	営業施設に対する生活衛生営業指導員の巡回指導数（件）	1,875.0	1,384.0	73.8%	1,750.0	1,750.0	
③							
指標の設定に関する留意事項		②について、指導員による指導内容の充実を図っており、1施設当たりの訪問時間の確保のため巡回指導数の見直しを行うこととする。					

	正味財産増減計算書（千円）			貸借対照表（千円）			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
経常収益	37,956	40,165	41,190	資産	11,568	12,265	12,618
経常費用	38,595	39,492	40,646	流動資産	3,298	3,994	4,347
当期経常増減額	-639	672	544	固定資産	8,271	8,271	8,271
経常外収益	0	0	0	負債	1,952	1,977	1,785
経常外費用	500	0	0	流動負債	1,952	1,977	1,785
当期経常外増減額	-500	0	0	固定負債	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,139	672	544	正味財産	9,616	10,288	10,833
一般正味財産期首残高	2,955	1,816	2,488	指定正味財産	7,800	7,800	7,800
一般正味財産期末残高	1,816	2,488	3,033	（うち基本財産への充当額）	7,800	7,800	7,800
当期指定正味財産増減額	0	0	0	（うち特定資産への充当額）	0	0	0
指定正味財産期首残高	7,800	7,800	7,800	一般正味財産	1,816	2,488	3,033
指定正味財産期末残高	7,800	7,800	7,800	（うち基本財産への充当額）	0	0	0
正味財産期末残高	9,616	10,288	10,833	（うち特定資産への充当額）	0	0	0

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

	指標名	算式（単位）	令和6年度			令和7年度	令和8年度	
			目標値	実績値※	達成度(%)	目標値	目標値	
財務指標	① 県補助金比率	(委託料+補助金+交付金等) / 経常費用計 × 100 (%)	88.0	83.9	104.7%	88.0	88.0	
	※ 令和6年度 実績値の算式	(2,947千円+31,138円) / 40,646千円 × 100						
	② 管理費比率	管理費 / 経常費用計 × 100 (%)	8.1	8.0	101.2%	8.1	8.1	
	※ 令和6年度 実績値の算式	3,235千円 / 40,646千円 × 100						
③								
指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況

総合評価	公社等自己評価	活動面に関してはコロナ禍後の物価高騰、賃上げ対応等の経営上の課題が発生した。その対策のため全国センターからの経営支援緊急対策事業の受託費を活用し、経営指導員による巡回指導数を増加させることによって、生活衛生営業業者の経営改善に寄与した。今後も生活衛生営業業者のニーズにあった支援策を行いたい。 また、財務に関しては県以外からの上記の委託事業を増やすこと、寄付金を増額することによって、財務指標の目標を達成するとともに、正味財産を増加させることができた。引き続き、賛助会員の拡大による寄付金の増額により補助金への依存度を減らすとともに、経営の効率化により自立性を高める努力が必要である。				県所管部課二次評価	中期事業目標「指導センター事業推進アクションプラン」により、積極的に事業改善を図っている。活動指標は経営指導員巡回指導数が目標値を大きく上回り、物価高騰等で苦しむ事業者の経営相談など重要な役割を果たした。 一方、生活衛生営業指導員の巡回指導は、指導内容の充実による1施設当たりの対応時間が増加したため、達成度は前年度の78.7%から73.8%に低下した。上記事情を踏まえ、次年度以降、活動指標の見直しを行うこととしており、目標値の達成に向け、巡回指導の着実な実施が求められる。 また、財務面に関しては、県補助金比率及び管理費比率ともに目標値を達成しているが、引き続き自主財源の確保に努め、経営の健全性を確保していく必要がある。			
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
	目標達成度	A	B	A	A	A	A	B	A	A